

# ビジネス電話システムで実現する、お待たせしない接客

～伊豆北川温泉 望水様の取組事例～

カテゴリー  バックサポート

施設情報

施設名 伊豆北川温泉 望水

客室 33室 創業年 1958年

課題の背景

- ・ 内線依存による移動負担や、不在時の電話の取りこぼしが発生していた。
- ・ 料理を出すタイミングの判断がベテランに依存していた。

導入  
ソリューション

令和7年度事業

**ビジネス電話システム** 自動アナウンスで電話不通を防ぎ、受電業務を効率化。

令和6年度事業

**インカム・無線通信機** 複数の階層や離れた場所での情報共有が実現。

**監視カメラ** 経験の浅いスタッフでも料理提供の適切なタイミングを把握できる。



課題

期待する効果

電話対応や確認のたびに事務所とフロントを往復しており、接客中にお客さまをお待たせすることがあった。

ビジネス電話の自動アナウンスとインカム連携により、場所を問わず少人数で効率的な受電と業務の兼任化を実現する。



料理提供のタイミングの判断がベテランスタッフに依存し、限られた人材の柔軟な配置が困難となっていた。

カメラ映像で食事の進行状況を可視化することで客観視でき、誰でも適切なタイミングで料理を提供できる。



## 導入による効果

1. 事務所とフロントの往復を解消し、接客に専念できる環境を実現。
2. 少人数で効率的な受電と業務の兼任が可能に。
3. 経験の浅いスタッフでも適切なタイミングで料理を提供できる。

## 事業者の声

1. 作業負担が軽減され、少人数でも質の高い接客が維持できています。
2. 余分な往復がなくなり、体力的負担が減って心の余裕も生まれました。
3. 進行状況が可視化され、経験が浅くても自信を持って料理を提供できます。

